現在、脳神経内科では、バイオバンクご協力者からいただきました試料・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。この研究ではご提供していただいた試料等を用いて解析し、データとしてまとめるものであり、ご本人またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された試料・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局(末尾)にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思(同意)の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

【研究課題名】

脳卒中患者における NOTCH3 遺伝子変異の解析

【研究対象者】

- ① 2012年6月1日~2024年5月31日までの間に脳梗塞の診断(既往も含みます)で国立循環器病研究センターに入院した患者。
- ② 2012 年 6 月 1 日~2024 年 5 月 31 日までの間に脳出血の診断で(既往も含みます)国立循環器病研究センターに入院した患者。
- ③ 2022年11月1日~2024年5月31日までの間にCADASIL疑いで国立循環器病研究センターCADASIL 外来を受診した患者。

*①もしくは②もしくは③の条件を満たしている方が、対象になります。

【利用している試料・診療情報等】

(試料) DNA 3 ug

(診療情報等) 脳卒中初回発症時の年齢、性別、既往歴(脳卒中、一過性脳虚血発作、精神疾患、認知症、 片頭痛)、2 親等以内の脳血管障害の家族歴(1 親等、2 親等)、動脈硬化危険因子の有無(高血圧、脂質異常症、 糖尿病)、喫煙歴、飲酒歴(なし・機会飲酒・毎日)、認知機能スコア(FAB、MMSE、MOCA-J)、発症時 NIHSS

バイオバンクでは、お預かりした試料や診療情報等には特定の個人を直ちに識別できないよう加工を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

E メール: biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp

[【]バイオバンクでの試料・診療情報等の取扱い】

スコア、MRI もしくは CT 所見、病理検査所見(病理検体が国立循環器病研究センター内に保管されている患者のみ)

【試料・診療情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【利用の目的】 (遺伝子解析研究: 有) 無)

脳卒中患者における遺伝的素因について解明することを目的としています。

【共同利用研究機関・共同利用研究者】なし。

【利用期間】

研究許可日より 2027 年 3 月 31 日まで (予定)

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者: 国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原 匡史

研究内容の問い合わせ担当者:国立循環器病研究センター 脳神経内科 医長 齊藤聡

電話 06-6170-1070 (代表) (応対可能時間:平日9時~16時)

【バイオバンクでの試料・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした試料や診療情報等には特定の個人を直ちに識別できないよう加工を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。